

枚方市地域包括支援センター運営候補者選定基準

委員氏名

法人名

評価区分		係数
内容が優れている	A	1.0
内容がやや優れている	B	0.75
内容が普通である	C	0.5
内容がやや劣っている	D	0.25
内容が劣っている	E	0

評価区分AからEをご記入ください。

審議会委員採点項目

- 次の選定基準について評価項目別に審査・点数評価します。
- 評価内容が要求する事項について、評価の視点を参考に、評価区分のAからEまで評価してください。
- 各委員の採点結果の合計を当該事業者の得点とします。
- 選定基準には基準点を設けています。(満点の5割:150点)
- 最高得点者であっても基準点に満たない場合や、評価内容のうち一つでも「E」評価又は評価内容(20)職員配置における採点が「0点」となるものがある場合は運営候補者として選定しません。

評価項目	評価内容	配点	主な確認資料	評価の視点	評価	点数
1. センターの運営方針及び運営理由	(1)センターの運営方針	14	事業計画書	(1)地域住民の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行うことにより、地域住民を包括的に支援する考え方方が適切で具体的に述べられている。		
	(2)本市でセンターを運営する理由(応募動機)	18		(2)ひらかた高齢者保健福祉計画21(第9期)の考え方を理解した上、センターを運営する理由が述べられている。		
	(3)センターの運営における公正性・中立性	10		(3)介護予防サービス事業者の選定や居宅介護支援事業者との連携において特定の事業者に偏ることがないよう、センターの運営における公正性・中立性について具体的に述べられている。		
2. センターの業務に対する取組方針・考え方	(4)地域ケア会議の運営について	10		(4)個別ケースの支援内容や地域の実情に応じた事項を検討する場であることを理解しており、地域ケア会議の運営について具体的に述べられている。		
	(5)総合相談におけるワンストップサービスについて	10		(5)相談からサービス調整に至る機能を有するワンストップサービスの拠点としての役割を理解しており、総合相談の取組内容について具体的に述べられている。		
	(6)多職種協働でのチームアプローチについて	10		(6)センターの専門職が横断的に高齢者を支援する考え方を理解しており、多職種協同でのチームアプローチによる取組内容について具体的に述べられている。		
	(7)地域ネットワーク構築を踏まえたインフォーマルな社会資源との連携について	10		(7)地域ネットワーク構築の重要性を理解しており、インフォーマルな社会資源との連携について具体的に述べられている。		
	(8)地域住民への啓発・交流活動(介護予防、認知症、在宅医療・介護連携等)について	10		(8)地域住民へ啓発・交流活動を行う目的を理解しており、啓発活動等に関する取組内容について具体的に述べられている。		
	(9)介護支援専門員に対する個別のケアマネジメント支援について	10		(9)地域の介護支援専門員からの相談や支援を行う役割を理解しており、個別ケアマネジメント支援について具体的に述べられている。		
	(10)成年後見制度について	10		(10)適切な介護サービスの利用、金銭管理、法律的行為などの支援に繋げるための成年後見制度の活用について具体的に述べられている。		
	(11)困難事例の対応について	10		(11)より迅速かつ丁寧な相談対応、様々なネットワークの活用、見守りの役割分担などを踏まえた困難事例の対応について具体的に述べられている。		
	(12)介護予防ケアマネジメントについて	10		(12)自立支援の考え方を理解しており、介護予防ケアマネジメントについて具体的に述べられている。		
	(13)高齢者虐待の対応について	10		(13)市との連携・役割分担、虐待防止ネットワークの構築等を踏まえ高齢者虐待防止を推進する役割を理解しており、高齢者虐待の対応について具体的に述べられている。		
	(14)在宅医療・介護連携の推進における多職種との連携について	10		(14)地域における在宅医療・介護連携を推進する役割を理解しており、医療機関や介護事業所等など多職種との連携について具体的に述べられている。		
	(15)生活支援体制整備事業(第2層協議体)について	10		(15)多様な日常生活上の支援体制の充実・強化と高齢者の社会参加の推進を一体的に図っていく生活支援体制整備事業について具体的に述べられている。		
	(16)認知症施策の推進における認知症地域支援推進員やチームオレンジの活動について	10		(16)地域における認知症施策を推進する役割を理解しており、認知症地域支援推進員やチームオレンジの地域での活動について具体的に述べられている。		
	(17)要支援者に対する介護予防支援業務について	10		(17)要支援者を対象としたプラン作成等の業務内容を理解しており、介護予防支援業務について具体的に述べられている。		
3. コンプライアンス・個人情報保護の考え方	(18)コンプライアンスに関する考え方	12		(18)コンプライアンスに関する考え方を理解しており、内容が具体的である。		
	(19)個人情報保護に関する考え方	10		(19)個人情報保護に関する考え方を理解しており、内容が具体的である。		
4. 人材の確保・育成	(20)職員配置	12	職員配置計画書	(20)センターでの業務経験者や各専門資格を活かした業務経験者が複数配置される予定である。		
	(21)職員の離職対策	14		(21)職員の離職対策について、内容が実現可能かつ具体的である。		
	(22)人材の育成	10	研修計画書	(22)人材の育成について長期的なビジョンがあり、内容が実現可能かつ具体的である。		
5. 地域における法人実績	(23)保健・福祉・医療分野における法人の取組み	14	法人実績調書	(23)様々な分野における実績が示されている。		
6. 運営法人の経営基盤	(24)運営法人の経営基盤	46	財務諸表	(24)運営法人の経営基盤について、安定した運営が可能である。	長期安定運営が十分可能であり、余力がある。	A
					長期安定運営が十分可能である。	B
					長期安定運営が可能である。	C
					長期安定運営に若干不安がある。	D
					長期安定運営に不安がある。	E
合計					合計点数	